

町民の声

住民目線での判断を

北伊予の住民

現在、J R 北伊予駅構内では車両基地移転に伴う引込線の設置工事が進んでいます。以前、朝晩を中心に遮断機が下りる頻度が増す代わりに高架橋設置の計画を聞いた際、家族皆で喜びました。北伊予中心地区を線路が東

西に分断する現状、通学の子どもたちや商店、病院などを利用する地域住民は、日常生活に不便を感じているからです。

ところが私たちの高まる期待に反して、高架橋の設置は遅々として進んでいないことを非常に残念に思っています。その理由として予算面や当初からの経緯が問題とされている

ようですが、私が知る限り本当に議会が建設的で私たち住民目線での検討が成されているのか疑問に思っています。

確かに費用の圧縮や効率的な設置を十分検討することは大切だと思いますが、個人感情や恣意的な考えは慎んでいただき、地域住民の立場に立った検討、判断をお願いしたいと

思います。恐らくこの機会を逃せば、今後実現は困難であろう千載一遇の機会を、地域の活性化という将来に渡つての観点からも、私たち、そして後世のために賢明な判断をされるよう、一人ひとりの議員の皆様には切に期待するものです。

「町民の声」をお寄せください

ご意見・ご要望などをお寄せください。

次号議会だよりの掲載の締切りは8月末です。

投書多数の場合は、委員会において掲載文を決定させていただきます。あらかじめご了承ください。

(500字程度で必ずお名前・ご住所・ご連絡先・ペンネーム(希望する場合)をお書きください。)

【宛先】

松前町筒井631
議会広報常任委員会
「町民の声」
Fax 985-4148
E-mail :
500gikai@town.masaki.ehime.jp

傍聴席

一般質問を

初めて傍聴して

西古泉 T・K

住所・氏名・年齢を記入すれば誰でも傍聴できるようだ。傍聴席に入つて意外と広いと感じた。傍聴者が少ない、3割程度だ。静かな中で野次もなく、淡々と質問、答弁が続く。何が質問されるのか知らなかった。自分の地域に関する質問が

あったので、聞き耳を立てるが、よく分からなかった。答弁に計画性が感じられない、やつぱり予算がないとはつきり答弁ができないのだな、と思った。年に何回か議会

もあるようなので観てみる。傍聴していると、質問、答弁の内容がよく分かる。ライブ中継もあるようなので傍聴者が少ないのも納得がいく一日でした。

だよりが届く。新聞と同じようにばらばらと見出しを流し読みしている。質問者がいつも一定しているように思う。今日も質問しているが、任期中に一度も質問していない議員もいるだろうと思う。最近議会の録画中継

パソコンから傍聴

西古泉 T・T

ネット動画にて6月議会を拝見させて頂きました。若い頃に国会傍聴も経験しておりました。当時は傍聴券を手にするには大変だった思いが残っております。呆け封じのために習い始めたパソコンネットで議会での議論や内容を自宅にて拝見でき、傍聴出来ない多くの町民の貴重な情報源です。ので今後も続けてほ

しいと考えております。

最後に一言述べさせて頂きますが、議員の発言は棒読みが目立ち一度も理事者側・議場に目を向けない発言にはがっかりでした。また、理事者側の答弁も同様で真意が伝わってこない思いが致しました。せめて議場に目を向け答弁してほしいと考えます。

松前生まれの

頑固者より

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも自由にできます。

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

(次回は9月上旬中旬の予定です。)

議会終了後、町ホームページで本会議の録画配信を行っています。ご覧ください。